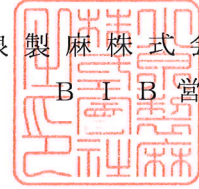


2023年12月吉日

お取引先各位

小泉製麻株式会社
B I B 営業部



「バロンボックス」クリーン10A 仕様変更のご案内

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は液体用容器『バロンボックス』をお引立て賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび弊社では下記の通り「クリーン10A」の容器の仕様変更をさせて頂きたく、ご案内申し上げます。何卒ご理解ご協力を賜りますよう宜しくお願い致します。

敬具

記

1. 対象品名

クリーン10A（PE単層10L品容器 ノンバリアタイプ）

※ クリーン20A，18Aは、先行して仕様を変更済みです。

追ってクリーン5Aも同様に変更の予定です。

2. 目的

容器の機能性の向上

3. 変更時期

2024年4月から順次変更

4. 変更内容

- ・容器を成形する金型の表面を凸凹加工に施すことによって容器表面がエンボス加工
- ・商品名はクリーン10Aからクリーン10A.Sに変更

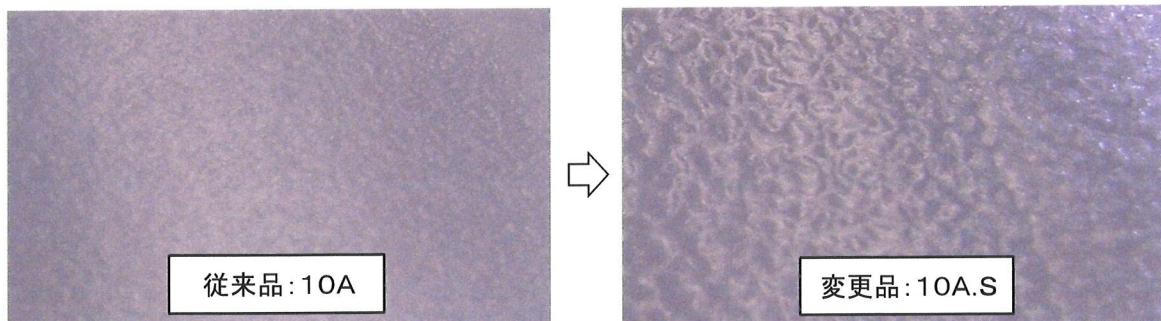


図1 従来品と変更品の容器の表面写真

※ 使用原料、重量、寸法の規格は、従来品からの変更はありません。

エンボス加工の利点

- ①. 容器表面の表面積が大きくなることにより、充填作業に於いて容器が折り畳まれた状態から展開し易くなったと評価を頂き、また、展開時の白化やキズの発生を軽減します。
- ②. 段ボールケースの持込みが出来ない食品工場などで、ケースから容器を抜き取る場合、従来品よりも容器が滑りにくく持ちやすくなります。

※ 内容液の視認性とラベルシール貼付を考慮し、斜線の部分は従来の表面で、エンボス加工をしていません。

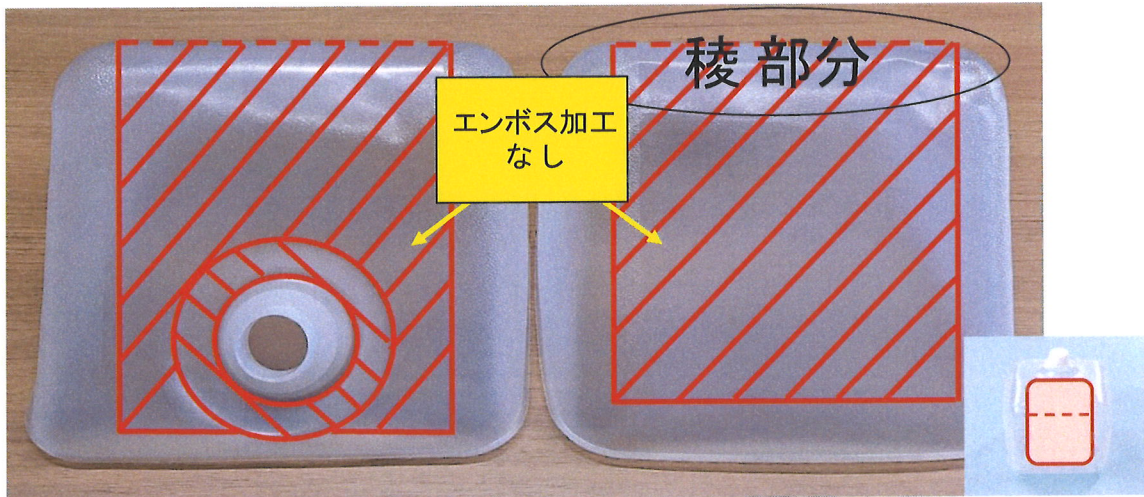


図2 クリーン10A.Sのエンボス加工箇所

(補 足)

クリーン20A.S, 18A.Sとエンボス加工箇所が異なります。

※ 20L品, 18L品と比較して10L品は容器一面の面積が小さい為、図2と図3の通り10L品は口部を上面にした稜(りょう)部分にはエンボス加工がありません。

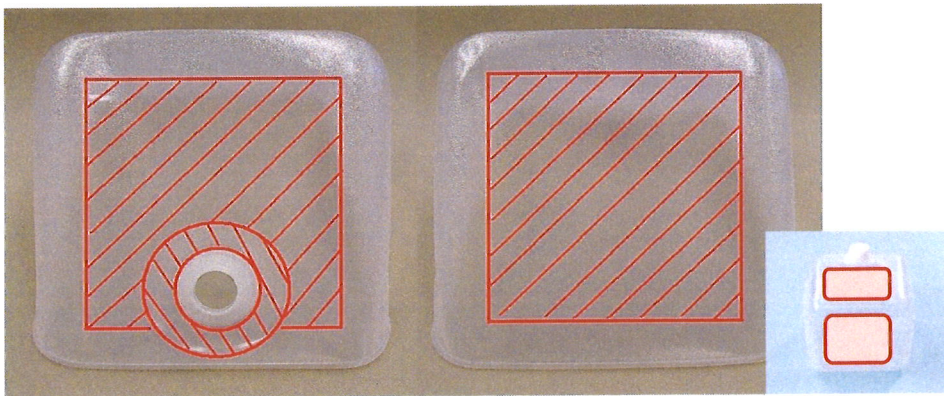


図3 クリーン20A.S, 18A.Sのエンボス加工箇所

以上